

# きらりびと通信

困ったときはお互いさま



[ きらりびと家族 20 ]

86号 | 2024年4月発行

認定 特定非営利活動法人 きらりびとみやしろ  
〒345-0804 宮代町川端 3-8-25  
電話：0480-33-3868  
FAX:0480-36-2172  
<https://kirari.or.jp>  
メール：[info@kirari.or.jp](mailto:info@kirari.or.jp)



## 目次

- P1...表紙
- P2...理事長挨拶
- P3...助け合い活動について
- P4...介護ロボット導入について
- P5...きらりびと広場
- P6...事業概要
- P7...お知らせ
- P8...法人会員のご紹介・お願い

## 節分の豆まき終わって 鬼と仲良く記念撮影！



楽しいデイサービス喜楽里 利用者様募集中です → 詳しくは5ページへ

## 「介護のこれからを考える」

理事長 島村 孝一

みなさまこんにちは、春に入り寒暖の差が激しいこの頃ですがいかがお過ごしでしょうか。きらりびとみやしろは、助け合い活動の移送サービス運転ボランティアが足りないことから、宮代町のプラザサポーターとの意見交換会を行いました。PR不足をご指摘いただき、プラザサポーターが活躍する健康づくりサロンへの訪問を重ねて、助け合い活動のお知らせとボランティアへの参加をお願いしました。

17の団体を3回づつ伺いましたところ、運転協力者がなんと5人も申し出てくれました。現在お二人はサービスに必要な講習会を終え、病院やお買い物などへの移送サービスを始めています。サロンへ3回も伺うとご迷惑かと思いましたが、みなさん快く迎えてくれます。特に3回目の運転協力者申し出報告には皆さんから声が上がるほど喜んでいただき、とても嬉しい気持ちになり、来てよかったです。

高齢化が進み、介護の必要性はますます大きくなります。かたや働く人口は少子化からどんどん減り介護の人材は全く足りません。これが2025年問題です。このことをご自分のこととしてお考えいただきたいと思います。誰でも年を取れば体も変化しますし、介護も必要になるでしょう。これから歳を重ねて行く生活を描くことができますか。いかがでしょうか、一人ひとりが考えてほしい、まさに「介護のこれから」です。この様な背景から国は、介護予防を自分事として一番身近な市町村単位で考えてもらうことにしました。その方法として住民同士の支え合い・助け合いの地域社会をつくることを示したのです。具体的に言えば、「三丁目の夕日」のような近隣社会でしょうか。

宮代町の進める健康づくりプラザサポーターの活動、集会所を使った地域サロンの活動、とても良い例が動き出しています。私たちきらりびとみやしろの「助け合い活動」は、この様な社会を見据えて26年前に始まりました。「困ったときはお互いさま」を合言葉に、家事や生活の小さな困りごとから、病院や買い物などへの移送サービスの助け合い活動は年間6,000件を超えるほどになっています。

これからもみなさんのご協力をいただいて、輪を広げて  
行きたいと思っています。



[きらりびと家族 20]

# 移送（送迎）サービスの活動紹介

## 協力者さんからの声

「自宅から 病院までの送迎と付き添いのお手伝いでです。安全運転で行ってきまーす！」

## 利用者さんからの声

きらりさんにはいつも感謝です！



／ お願いします ／



／ どうぞ！ ／

## 『移送（送迎）サービス』 協力者さん紹介

### 新井照美さま

私は昨年の秋から、助け合い活動と移送サービスに週2日協力させていただいています。利用者の皆さんとは初対面の方が多く、目的地までの数分の間ですが、お天気等の何気ない話題で、少しでも移動時間がリラックスできるように心がけています。第一に「安全に」をモットーに活動していますが、利用者さんから感謝のお言葉を頂くことも多く、やりがいを感じます。



### 関根章さま

私は移送（送迎）サービスの協力者として、令和4年8月より1年7ヶ月経過しました。利用者の方々とのふれあいのなか「ありがとう」や「きらりがあって大変助かってます」との感謝の言葉を頂いたり、会話を通じ新たな発見や知識を得たりして、充実した生活を過ごさせて頂いてます。これからも安全運転に心掛け、利用者の方を目的地まで無事故で送迎して行きます。



### 中村こずえさま

楽しいひととき  
助け合い活動と移送（送迎）サービスに携わり、ほぼ半年がたちました。私に務まるか不安の中始めましたが、事務所スタッフの方々の親切な支えのもと、いざやってみると、利用者の方々との会話も弾み、緊張はあるもののとても楽しいです。皆様からの感謝の言葉を頂くと、本当に始めてみて良かったと実感する日々です。今後とも皆様、よろしくお願ひ致します。



# 介護ロボット導入について

## 埼玉県スマート介護施設モデル事業に「グループホーム喜楽里」も参加



歩数計測や夜勤時の訪室回数の測定、アンケートなど、介護職全員が協力しました。

プロジェクトメンバーに、事務局長やICT委員長も加わり、申請書類づくりや通信環境の整備に時間を割いていただきました。



ベッドに設置するマット型見守り支援介護ロボット ▶

A slide from the report presentation. It shows a flowchart of problem-solving steps: 1. Problem 1: Night shift workers are burdened by one sensor. 2. Problem 2: Visits are not made due to safety concerns. 3. Cause: Existing sensors are simple and have poor performance. 4. Deep cause: Shift workers are tired and physically stressed. 5. Result: Shift workers are fatigued and stressed. 6. Impact: Physical and mental burden is large. To the right, there is a photo of a facility tour showing various buildings and a presentation slide about the facility tour.

### ▲ 報告会資料(一部)

精度の高い見守りセンサーで、細やかな見守りと業務の改善が見込める。

## R6.3.18 埼玉県民健康センターにて「スマート事業成果報告会」



事の始まりは島村理事長が、このモデル事業に手を上げてくださったところからですが、見事に埼玉県で2施設の内に選ばれ、スタートしたプロジェクトです。グループホーム喜楽里では、数年夜勤者に係る様々な負担が問題で「少しでも負担を減らすことができるなら」と介護ロボットを導入することになりました。本音を言いますと、最初はとても抵抗感があり「使いこなしていくのか、信頼できるものなのか」等不安も大きかったです。しかし、プロジェクトには伴奏支援して下さるコンサルタントの協力があり、無事に取り組みの成果を報告することができました。正直すごく大変でしたが、プロジェクトメンバー8名で前向きに関わり収穫もあり、最終的にこのプロジェクトに参画できたことは大変良い経験となりました。 グループホーム管理者・松永 敏

このプロジェクトのキックオフから約8ヶ月、試行錯誤を繰り返して1月26日にやっと見守り支援機器aams2台を導入し、そのプロセスをまとめた成果報告をすることができました。埼玉県のHPにも報告会の資料などが掲載されるそうです。ICT化や介護ロボットの普及は促進を進められ、介護事業を継続するのであれば避けて通れない業務改善ですが、NTTの伴走者と共に成し遂げられたことをうれしく思っています。機器に振り回されず、機器を使いこなししていくこと、そして介護職員の負担軽減につながることが目標です。

施設長・廣木晴美

# きらりびと広場

「きらりびと広場」へのお便り、いつもありがとうございます。いただいたご意見を少しづつ誌面に活かすと同時に、会員の皆様同士の交流の場にもしたいと考えています。寄稿、ご提案、励まし、お叱りなど、様々なお声をお待ちしています。



(初代きらりびと家族)

「きらりびと広場」への投稿は FAX か E メール、ついでがあればスタッフへメモ書きなどで構いませんので、お願ひします。

事務局 FAX: 0480-36-2172 メール: info@kirari.or.jp

## デイサービスの様子

ただいま、利用者様募集中！

「デイサービス喜楽里」では、毎日楽しく 穏やかにお過ごしいただいています  
広いお風呂・おいしい昼食に加えて、にぎやかに活動もしています



書道で心穏やかに・・素晴らしい

今日の外出は「権現堂」に行きました。お花咲いてなかったですね



手作りおやつの日  
「たこやき」や  
「丸いホットケーキ」おいしい！

幸手に「お雛様」を見に行きました



## 山崎写真館



### 「花すだれ」

撮影：山崎 勝美

撮影地：山梨県・甲州市 慈雲寺イトザクラ

撮影日：2023・3月30日

樹齢300年のイトザクラ、青空とのコラボレーション。見上げる人々の歓声なりやまず

# きらりびとみやしろ 事業概要

「きらりびとみやしろ」は「新しいふれあい社会づくり」を目標に、様々な活動を行っています。  
「困ったときはお互いさま」を合言葉に、助け合いながら住みよい町をつくっていきましょう。

## 地域福祉サポート

### 助け合い活動

掃除・洗濯・  
炊事・犬の散歩  
などのサービスをします。



☎ 0480-31-2123

### 移送(送迎)サービス

病院や買い物など  
の送迎サービス  
をします。



☎ 0480-31-2123

### 地域ふれあい活動

コロナ禍の状況にありますが、  
感染対策を徹底して、徐々に  
活動を再開しています。

## 陽だまりサロン（宮代町指定管理者）

宮代町福祉交流センター 陽だまりサロンでは、曜日毎に各種イベントを催して皆様のお越しをお待ち  
しております。（日程・内容は町広報に掲載）詳細は直接お問い合わせください。

☎ 0480-37-0145



## 介護サービス



### デイサービス

宮代町民限定で、  
無理のない楽しい時間を過ごせます。  
見学・体験ができます。

デイサービス喜楽里 ☎ 0480-36-3621

### 利用者様募集中 » 詳しくは5Pへ

### 訪問介護

ヘルパーがご自宅を訪問して  
生活支援・身体介護のサービスを  
します。



ヘルパーステーションあいあい ☎ 0480-31-2125

### 居宅介護支援

ケアマネージャーによるケア  
プラン作成・相談・介護保険  
の申請代行をします。



あいあい ☎ 0480-36-2173

### 認知症対応

明るく安らぎのある穏やかな毎日を、家庭的な  
環境で、その人らしく生活ができるよう支援  
します。

### 利用者様募集中

グループホーム喜楽里 ☎ 0480-36-3624

## 子育てサポート

### 一時預かり保育

保育・子育てを応援します。  
登録・予約は平日にお願い  
します。

キッズルームきらり  
☎ 0480-36-3622

### 宮代町ファミリー・サポート・センター（宮代町より受託）

育児を手伝ってほしい人（利用会員）と育児のお手伝いが  
できる人（提供会員）が、お互い会員となって一時的に  
子育てを助け合う有償のボランティア活動です。



☎ 070-4801-8554

# お知らせ

## 新会員様ご紹介

### 新規・特別賛助会員

(令和5年11月16日～令和6年3月15日)

秋野 晃一様

### 新規・正会員

(令和5年11月16日～令和6年3月15日)

佐竹 泰子様  
小島 節美様  
伊藤 はるみ様

相浦 郁子様  
小林 勉様

鈴木 弘様  
小林 寿子様

中谷 島子様  
武笠 良子様



## 事務局から

令和5年11月16日～令和6年3月15日までに皆様から頂きました。 ありがとうございました。

### バザー提供品

島村 峰子様  
山崎 由紀子様

### ウェス

評議員の皆様  
島田 俊子様  
亀山 悅子様  
河原 正美様  
小林 和美様  
滝川 武志様  
植西 あさ子様  
長澤 文子様  
関根 ヒサコ様  
川上 百合子様  
小島 麻弓様  
村上 利馬様  
柏谷 節子様  
木村 恵美子様  
深井 民子様  
金子 弘美様  
柳澤 トシ子様

### 寄贈品

越川 正子様  
亀山 悅子様  
匿名 U様  
小島 麻弓様  
櫻井 康弘様  
宮代町社会福祉協議会様

島田 俊子様  
植西 あさ子様  
新井 佳津子様  
佐竹 泰子様  
林 幸子様  
磯 友子様

### 寄付金

佐々木 美香様  
高橋 シメノ様  
相浦 郁子様  
小川 克博様  
並木 以子様  
緒方 修子様  
匿名 Y様

匿名 S様  
青木 秀雄様  
林 百合子様  
匿名 S様  
関口 愛子様  
井上 君子様

## お悔み申し上げます

(令和5年11月16日～令和6年3月15日)※この期間に情報が得られた人

田口 貞子様  
小野寺 和子様

眞中 健子様

吉田 喜美子様

園田 竹次様

## 定期総会

「令和6年度定期総会」を、下記のとおり開催予定しています。

### 日時

令和6年5月29日（水）13：30から

### 場所

宮代町立図書館ホール

# 法人賛助会員紹介・お願い

## 法人賛助会員紹介

きらりびとみやしろの困ったときは気軽に助け合える「新しいふれあい社会づくり」の活動に、企業からもご賛同をいただいております。今回の通信から、ご賛同をいただいた企業をご紹介いたします。



### 中村建設株式会社

宮代町百間2丁目1番15号

設立 昭和41年4月



3月11日 年度末のお忙しいなか、中村建設代表取締役 中村英基さまにお話を伺いました。

会社としての設立は昭和41年ですが創業は明治21年とのことで、歴史を感じさせる事務所です。眼についたのは招福除災と書かれた大きなしゃもじ、日光東照宮の節分祭でいただく御札だそうです。数の多さから仕事への姿勢と安全への思い、そして会社の風格が感じられました。

会社の代表としてご活躍の中村さま、重責のストレス解消法をお聞きしましたら、なんとフルマラソンだそうです、先の東京マラソンにも参加されたとか、スリムなお体の様子から納得です!!これからもご活躍ください、ありがとうございました。

## 特別賛助会員募集中!

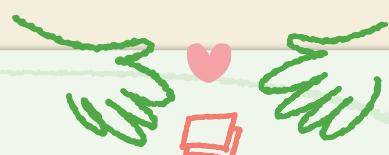
会  
費

- 個人年会費 / 3,000 円
- 法人年会費 (1口) / 5,000 円

認定NPO法人きらりびとみやしろの特別賛助会員費は、寄付金の一つの形です。認定NPO法人への寄付金は税金の控除対象となります。

きらりびとみやしろ事務局 : 0480-33-3868

メール : [info@kirari.or.jp](mailto:info@kirari.or.jp)



設立から25年、「困ったときはお互いさま」の助け合い活動は、年間6,000件(毎日16件)を超えていいます。しかし、協力者・資金の面で大変厳しい運営の状況です。特に資金面では、コロナクラスターにより二か年連続歳入不足となり、会の活動存続に黄色信号が出ています。

そこで、年間3,000円の特別賛助会員・年間5,000円の法人賛助会員を募集しています。さらに、寄付控除の対象になる一般寄付をお願いします。特に遺産の寄付は全額が相続税の対象から控除されますので、故人の想いを社会のためにプレゼントできる認定NPOへのご寄付をお考え下さい。

お申込み・お問い合わせは 0480-33-3868 きらりびとみやしろ事務局